

# JOYO BANK NEWS LETTER

2024年12月19日

## フードバンク茨城への食料品の寄贈について ～従業員によるフードドライブ活動と、災害用備蓄食料品の寄贈を通じてフードロス削減に貢献～

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）および子会社である常陽産業研究所（社長 大森 範久）は、フードバンク茨城（理事長 大野 寛）が実施しているフードドライブ活動に賛同し、当行および常陽産業研究所の従業員から収集した食料品をフードバンク茨城に寄贈しました。また、フードロス削減の観点から、入れ替えた当行の災害用備蓄食料品も寄贈しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、今後とも環境や社会に配慮した取り組みの推進を図り、地域社会とともに持続的な発展を目指してまいります。

### 記

#### 1. 寄贈品

従業員から収集した食料品、災害用備蓄食料品 ダンボール 114 箱分

#### 2. 寄贈式の様子



左から 常陽ボランティア倶楽部 山口部長、フードバンク茨城 古川理事、  
常陽産業研究所 竹中担当部長



常陽銀行

MEBUKI  
めぶきフィナンシャルグループ

常陽銀行

〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5

Tel. 029-231-2151 (代表) www.joyobank.co.jp

### 3. これまでの取り組み

当行は2024年8月に、常陽産業研究所のマッチング支援コーディネート窓口を通じて当行の災害用備蓄食料品（ダンボール170箱分）をフードバンク茨城に寄贈しております。当行が常陽産業研究所と連携してフードバンク茨城に食料品を寄贈するのは、今回が2回目になります。

### 4. フードロス削減における常陽産業研究所の取り組み

常陽産業研究所は、令和4年6月1日からいばらきフードロス削減プロジェクト推進事業におけるマッチング支援コーディネート窓口として、フードロスを抱える事業者と消費意向のある事業者とのマッチング支援を行っております。

#### 【会社概要】

企 業 名	株式会社 常陽産業研究所
所 在 地	茨城県水戸市三の丸1丁目5番18号
代 表 者	代表取締役社長 大森 範久
設 立 年 月 日	1995年4月3日
事 業 内 容	企業、地方公共団体などへのコンサルティング業務 研修・人材育成支援、調査研究の受託、経営情報の提供
ホームページ	<a href="https://www.jir-web.co.jp/index.html">https://www.jir-web.co.jp/index.html</a>

以 上